

## 第1回天気予報研究会開催のお知らせ

日時：2004年2月20日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁大会議室（旧第1会議室：5F）

千代田区大手町1-3-4

### 講演題目

1. 大久保 篤（東京管区気象台技術部気候・調査課）  
「平成15年10月13日に千葉県成田市、茨城県神栖町で発生した突風について」
2. 石部 勝  
（気象研究所 気象衛星・観測システム研究部）  
「2003年10月13日、千葉・茨城県で突風災害をもたらしたストームの3次元構造の推移」
3. 鈴木和史, 田畑 明, 金田昌樹  
（気象庁予報部予報課）  
「関東地方に突風をもたらした低気圧の解析」
4. 鈴木智幸, 道本光一郎, 細川 尚（防衛庁）  
ウィンドプロファイラを用いた短時間予報の可能性について
5. 佐藤 元（気象予報士）  
「局地予報について考える」
6. 山田真吾, 西垣語人（気象庁予報部数値予報課）  
「短時間予報におけるオブジェクト指向的考え方」
7. 檜尾守昭（気象大学校）

「不連続面に関するメソ天気系モデルの提案」

8. 富山芳幸（㈱ウェザーニューズ）  
「確率予報を用いたリスクマネジメント」
9. 櫃間道夫（元気象庁, 元東京電力）  
「明後日予報も人手で改善できる（東京の日最高気温の場合）」
10. 櫃間道夫（元気象庁, 元東京電力）  
「マニュアル化しにくい改善方法（首都圏の大雪の予測の場合）」
11. 八尾 孝（気象大学校）  
「注警報発表作業における予報官のかかわり方」
12. 澤井哲滋（気象大学校）  
「連続地上天気図に基づく天気図解析法の提案」

各発表の講演要旨は天気予報研究連絡会ホームページ（気象学会 HP → 研究連絡会ページ → 天気予報研究連絡会 HP, 又は <http://members.jcom.home.ne.jp/tenkiyoho/>）をご覧ください。

主催：日本気象学会天気予報研究連絡会  
問い合わせ先：連絡会事務局：山岸米二郎  
([tenkiyoho@jcom.home.ne.jp](mailto:tenkiyoho@jcom.home.ne.jp))